

秋田市教育委員会
会 議 録

平成26年4月定例会

秋田市教育委員会平成26年4月定例会会議録

- 1 日 時 平成26年4月4日(金)
午後3時30分～午後5時10分
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員(教育長)
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所長
文化振興室長
生涯学習室長
総務課長補佐
スポーツ振興課長補佐
総務課副参事
総務課主席主査
総務課主席主査
総務課主査
総務課主事

5 議 題

【付議案件】

議案第 8 号 平成26年度秋田市の教育について

議案第 9 号 職員の人事について承認を求める件

6 議 事 午後 3 時 3 0 分開会

【開 会】

委員長 はじめに、委員長就任にあたり一言あいさつ申し上げます。

私は秋田市で教育を受けています。秋田市で受けた子ども達への教育、生涯教育の面、スポーツや文化については非常に誇りを持っており、この良い伝統をこれからも引き継いで守っていきたいと思っています。また、私は保護者の立場でもありますので、新しい問題に対して意見を述べていきたいと考えています。歴代の委員長の皆様と比べると人生経験が浅く未熟者ですが、一年間よろしくお願いいたします。

【職員紹介】

教育次長から、4月1日付けの人事異動後の幹部職員の紹介が行われた。

【平成26年3月定例会会議録の承認】

平成26年3月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第 8 号 平成26年度秋田市の教育について

委員長 議案第8号について事務局から説明願う。

総務課長 資料は、前半部分が「秋田市教育ビジョン」、後半部分が平成26年度の部門ごとの主要な事業をまとめた「平成26年度の主な取組」の2部構成となっている。教育委員会では「秋田市教育ビジョン」を本市の教育行政の基本方針としており、これに基づく当該年度の事務・事業等の取組とあわせて、毎年度「秋田市の教育」として議決をいただいている。

秋田市教育ビジョンについては、一昨年度に教育委員の皆様からご意見をいただきながら策定したものであるため、本定例会での説明は省略する。26年度の取組はビジョンの基本方針に基づき各種事業を実施するものであり、今年度の事業等について、31ページ以降の「平成26年度の主な取組」と題した資料により説明する。

学校教育課長
生涯学習室長
スポーツ振興課長補佐
文化振興室長
総務課長
学事課長

(資料に基づき説明)

委員 教育環境整備部門13「小・中学校情報教育環境整備事業」でパソコンのリース更新を行うということだが、小学校のパソコンのOSは何を使用しているのか。

学事課長 WindowsXPのサポート期間終了に伴い、office2010に変更している。

委員 同部門19「小学校フッ化物洗口事業」は成果があがっているのか。

学事課長 平成23年度から開始され4年目となるが、平成25年度から追跡調査を始めている。効果が確認されるまである程度の期間が必要であるため、引き続き検証作業を行う。

委員 フッ化物洗口事業に関しては不安を持っている保護者が非常に多い。開始から4年目ということであり、実施前後で虫歯の子どもがどれくらい減ったのかというデータが明確になれば不安を持つ保護者を説得することは難しい、できるだけ早く進めてほしい。

委員 学校教育部門5「学校きらめきプラン支援事業」で新しい角度からの取組や、教育委員会から学校に薦めている取組はあるのか。

同部門11「小学校外国語活動外部指導者派遣事業」で市内の外国人に指導者を依頼するということだが、どのような方達なのか。

同部門8「いじめ防止対策推進事業」で新年度に各校で基本方針を作成することになっていたが、学校から何か質問等があったか。

スポーツ振興部門2「ジュニアアスリート支援事業」については、国指定の強化選手を育成したいなど、ターゲットとしているものがあれば教えてほしい。

文化振興部門3「飛び出せ文化部助成事業」については、PRを上手にしていかないと盛り上がらないと思うので、各校の文化部に浸透するようPRをしてほしい。

教育環境整備部門12「小・中学校理科教育設備整備経費」の算数・数学設備とはどのような物のことか。

同部門14「小・中学校通学支援事業」と同部門15「小・中学校就学奨励事業」の支援対象範囲を教えてください。

同部門11「小・中学校図書充実経費」の充足率の分母について学校規模によって、何か基準等はあるのか。

学校教育課長 学校きらめきプラン支援事業における各校の取組内容については、校長の経営方針に基づいて特色あることを行ってほしいと考えているので、教育委員会からは指針を出していない。芸術や文化に触れる表現活動や地域の

特性を生かした伝統文化を継承する活動を多くの学校で行っている。最近ではキャリア教育に学校きらめきプランの予算を使う学校も増えている。

小学校外国語活動外部指導者派遣事業の外部指導者については、全て秋田市在住の外国人の方で、英語が母国語の方に協力してもらっている。

いじめ防止対策推進事業における各校のいじめ防止基本方針については、昨年度の段階で各校が基本方針の案を作成しており、その内容を教育委員会で確認するとともに、一部を修正してもらっている。本年度、成案とするためには、各校がいじめ防止対策の組織を作り、外部の方も含めて案を検討した上で成案となるので、まだ公表できる段階ではない。公表については、5月末から6月頃を目途としている。

スポーツ振興課長補佐 ジュニアアスリート支援事業は、特定のアスリートをターゲットとしたものではない。スポーツ栄養学やメンタルトレーニング等により、オリンピック世代等の全体的な底上げを図るものである。

文化振興室長 飛び出せ文化部助成事業のPRについては、中学校は校長会や教頭会で説明を行い、各校から要望があった場合は直接学校を訪問したいと考えている。高校は全ての学校を訪問してPRすることを考えている。

委員長 申込みは既にあるのか。

文化振興室長 まだ申込みを受付できる段階になく、準備を行っている状況である。

学事課長 小・中学校理科教育設備整備経費の算数・数学設備については、代表的なものでは算数は大きなそろばん、数学では立方体の模型などといったものである。

小・中学校通学支援事業の対象者については、小学校の1～3年生は校長が認める場合は、4キロ未満であっても補助をしており、95名程度を想定している。4キ

ロ以上は4校14名程度、中学校は3校25名程度を想定している。

小・中学校就学奨励事業の対象者数について、予算上では、小学校の準要保護児童は2,394名、被災者分は90名、医療費対象者が378名。中学校の準要保護生徒は1,411名、被災者分は33名、医療費対象者が141名を想定している。

総務課長 小・中学校における図書館の図書充足率の分母については、学校のクラス数に応じた標準的な冊数が国から示されている。分子については各校の冊子数になる。

委員 学校が新設される場合は、新しく本を買い揃えることになるのか。そうなった場合、標準冊数を一気に購入することは難しいと思う。年次計画で購入することになるのか。

総務課長 新設される場合は、標準冊数を満たすよう努力したいと考えている。

委員 スポーツ振興部門1「体育振興各種補助金」について、本市で全国大会を開催する団体に対して補助を行うということだが、今年度開催を予定している大会はあるのか。

スポーツ振興課長補佐 26年度に補助を予定している大会はない。

委員 就学援助を受けている児童生徒は、全体でどのくらいの比率になるのか。

学事課長 25年度ベースで14.91%である。

委員 学校教育部門7「はばたけ秋田っ子教育推進事業」で中学校が文化活動を発表しあう「中学校文化フェスティバル」は、今年度から小学校まで拡大して行うという説明だった。小学生の場合は学校単位での活動よりも、もう少し広い範囲の団体の指導者の下で活動していると思うが、学校側としてはどのようにとらえているのか。

学校教育課長 小学校文化フェスティバルは、国民文化祭の一環として本年度実施するものである。それぞれの団体で文化活

動に取り組んでいる子ども達は、その団体で国民文化祭で活躍する場面もあるかと思う。小学校文化フェスティバルでは、例えばヤートセや合唱、太鼓など日頃から学校の特色として取り組んでいる活動を発表する場としたいと募集をかけたところ、11校から参加したいと申し出があった。

委員 同部門16「特別支援教育推進事業」について、学級生活支援の支援員が前年度と比べて増えている。実際に普通学級内で特別な支援を必要とする子ども達には個別の指導計画が整備されていると思うが、実際に支援する支援員の方達は専門的な知識等を持っている方なのか。

学校教育課長 学級生活支援サポーターについては、毎年冬に公募し、面接をして選考を行っている。基本的には教員免許や幼稚園免許等を持っている方、これまで特別な支援を必要とする子どもと関わった経験をお持ちの方などで、きちんと支援できる方を選考している。

委員 社会教育部門6「子ども読書活動推進事業」については、昨年度から中学校へもサポーターを派遣しているが、学校訪問等で学校図書館を見た際に、生き生きとしてきていると感じることができ、良かったと思っている。市内の図書館の職員が各学校に派遣されていると思うが、そのことにより、図書館業務に支障が出ているのではないか。

生涯学習室長 学校図書館サポーターについては、元々の図書館の職員ではなく、学校を支援するために雇用した専門のサポーターであるため、図書館の通常業務に支障はない。

委員 教育環境整備部門19「小学校フッ化物洗口事業」について、これまでの3年間で何かトラブルはあったか。

同部門17「児童生徒の安全対策の充実」で24年度に実施した交通危険箇所については、25年度末でどれくらい整備されたのか。

くことがポイントだと考えている。

委員 もう一度見直すということはあらゆる角度から見直すということか。

学校教育課長 一概に児童生徒数だけではなく、その学校が置かれている地理的条件や小中学校の関係も踏まえて検討が必要だと考えている。

委員 街作りの観点とも軌を一にするとするので、内部検討で吟味していただきたいと思う。

※ 議案第8号については、全員賛成により議決された。

議案第9号 職員の人事について承認を求める件

委員長 議案第9号について事務局から説明願う。

総務課長 (資料に基づき説明)

※ 議案第9号については、全員賛成により議決された。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 教育委員会定例会は、原則毎月第4木曜日としているが、5月定例会は、6月市議会前ということもあり現在調整中のため、決定したらお知らせする。

午後5時10分閉会

以 上